



花園大学 後援会事務局 〒604-8456 京都市中京区西ノ京壺ノ内町 8-1 Tel.075-279-3630 (直通) Fax.075-823-2412

後援会会長就任のご挨拶

会長
長島 義堂



後援会会員の皆様には、日頃より後援会の活動にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

この度、昨年度後援会会長の職を務めておりました、田口潤氏が退任となり、役員会で後任に推薦され理事会の承認により会長の職を務めさせていただきましたことになりました。もとより未熟者の浅学非才、その上、今年度は花園学園創立150周年の節目の年でもあり、私にはあまりにも大きな役職であります。お受けしました以上は花園大学の学生さんのために、後藤宏道副会長をはじめ、各役員、事務局の方々の協力を仰ぎながら後援会活動を進め、職責を全うしてまいりたいと思っております。

今年度の後援会活動内容は、学生さんたちには不自由な学生生活が続いています。少しでも学生さんのお力になれるよう活動してまいります。

今年度の後援会活動内容は、学生食堂支援として「後援会温玉ごはん」150円の内50円を補助、「マイナス100円朝食」100円負担+100円チケットの配布(開講期間中の月曜日限定)。新型コロナウイルス感染症対策緊急学生支援として、「学内Wi-Fi環境の整備強化」。健康面のサポートとして、京都工場保健会において、「健康診断」、学生さんから多く要望のあるトイレの洋式化を昨年度の「対雲館トイレ改修工事」に引き

続き、今年度は「無聖館トイレ改修工事」を、将来にわたる特別経費として助成してまいります。

私が花園大学の学生だった30数年前に比べ、校内は後援会・同窓会の皆様のご協力により素晴らしい環境になりました。在学生の皆様にはこの素晴らしい環境の花園大学で学べる喜びを感じ、勉学に励むこと、また新型コロナウイルス感染症対策を怠らず楽しい充実した学生生活を送って頂くことを願っています。

最後になりますが、磯田文雄学長をはじめ、教職員の皆様には学生に対し、日頃より丁寧な指導・教育を賜り感謝いたします。これからも、学生の皆様がより良い学生生活を送れるように活動してまいります。

会員の皆様には、引き続きご協力を頂きますようお願い申し上げます。会長就任の挨拶とさせていただきます。

新役員紹介

2022年度の役員は以下のとおり決定いたしました。

- 任期は1年です。
会長 長島 義堂 様
副会長 後藤 宏道 様
幹事 嶋村 淳 様、小坂 雅俊 様

- 会計監査は以下の2名です。
任期は1年です。
監事 川井 彰 様、松村 隆志 様

理事総数は18名です。



花園学園 創立百五十周年記念式典

日頃、花園大学の教育研究の充実発展のためにご支援いただいておりますことを厚くお礼申し上げます。おかげさまで本年六月十四日に花園学園創立百五十周年記念式典が妙心寺法堂で開催されご多岐にわたるご来賓がご参加されました。また、ソフトバンク代表取締役社長執行役員兼CEO花園大学理事・評議員宮川潤一氏と臨済宗円覚寺派管長花園大学総長横田南嶺氏との記念対談「禅のこころを未来へつなぐ」が同じ法堂で開催されました。明治五(一八七二)年から百五十年、そして、本年、花園学園の新たな歩みが始まりました。後援会の皆様の引き続きのご支援と協力をお願い申し上げます。

二千二十二年 花園大学中期ビジョン

本年度からの五年間については、「花園大学中期ビジョン二千二十二-二千二十六」に基づき花園大学の活動が展開されます。私立学校法第四十五条の二第二項により、文部科学大臣が所轄庁である学校法人は、事業に関する中期的な計画を作成しなければならないことになっていきます。私立学校法に基づき花園大学は「中期ビ

ジョン二千二十二-二千二十六」を策定しました。理念は、建学の精神である「禅的仏教精神による人格の陶冶」です。また、人は一人では生きていけません。生きるということは、他者とのかわりあう中で営まれるものです。ミッションは、「自己を知り、他者を受け入れ、社会に貢献する人間を育成すること」です。さらに、花園大学はSDGsの「誰一人取り残さない」(leave no one behind)を基本に、学生一人ひとりを大切にしていていねいな教育に取り組んでいきます。

コロナ第七波と学生生活

コロナ第七波が到来しました(執筆時)。感染のスピードとその拡大の規模はこれまでとはまったく比較にならない驚愕すべきレベルのもので、コロナのない大学生活を知っているのはもう四回生の学生だけです。学生の大半はコロナとともに学生生活を過ごしコロナは確実に学生たちの大学生活を変えてしまいました。具体的にどこが変わったかは学生たちに聞くほうがよいのですが、いっしょにいる私たち教職員が感じるのは、心からの歓喜の声が聞こえないということ、今まで以上にスマホの世界の中に生きることです。

しかしながら、コロナ禍においても学生たちは成長しています。昨年度と今年度を比較しても、多くの学生がより深く、より広く学問を学んでいることが確認できます。また、さまざまな実習で社会と自己のかわり方を模索し自らの生き方を省察しています。

本年度は何か学園祭を実施できればと考えていますが、「コロナが今後どうなるのか」しっかりと状況を見極めて対処してまいります。学生たちが生活の日常性を取り戻す、もちろん元には戻らないのですが、新たな日常性の確立に向けて大学として学生を全面的に支援してまいります。

学長挨拶



学長 磯田文雄

2021▶2022 Hanazono University 理事会報告

2022年5月25日(水)、花園大学後援会理事会を開催いたしました。

▶2021年度事業・決算報告/2022年度事業計画・予算

2021年度後援会事業報告

Table with 5 rows and 2 columns: 1.後援会関係会議, 2.教育懇談会, 3.課外活動への支援, 4.在学生対象イベント・支援活動, 5.機関紙の発行・発送

2022年度後援会事業計画

Table with 5 rows and 2 columns: 1.後援会関係会議, 2.課外活動への支援, 3.在学生対象イベント・支援活動, 4.機関紙の発行・発送, 5.将来にわたる特別経費

2021年度決算(2021年4月1日から2022年3月31日まで)

Income Statement Table for 2021: 収入の部 (Income Section) with columns for Item, Subject, Budget, Actual, Difference, and Remarks.

Expense Statement Table for 2021: 支出の部 (Expense Section) with columns for Item, Subject, Budget, Actual, Difference, and Remarks.

2021年度学生助成費詳細

Table with 3 columns: 計画 (Plan), 執行額 (Actual Amount), 付記 (Remarks). Lists various student support fees and their execution details.

2022年度予算(2022年4月1日から2023年3月31日まで)

Income Statement Table for 2022: 収入の部 (Income Section) with columns for Item, Subject, Budget, Previous Year Budget, Difference, and Remarks.

Expense Statement Table for 2022: 支出の部 (Expense Section) with columns for Item, Subject, Budget, Previous Year Budget, Difference, and Remarks.

2022年度学生助成費充当計画表

Table with 3 columns: 計画 (Plan), 予算額 (Budget Amount), 付記 (Remarks). Lists the planned allocation of student support fees for 2022.

より親しみやすい キャリア支援をめざして

寄せては返す波のように、いまだ新型コロナウイルス感染症の状況が予測不可能です。その中、学生を取り巻く就職活動は、インターンシップも含め、説明会や面接のオンライン開催が一般化する一方で、対面による採用選考が再開される動きもあり、学生自身が対面かオンラインか選択できるような形へ変化しています。

就職課では、4回生に向けて、名刺サイズの「就職案内カード」を先生方の協力を得て配布しました。まずは就職課窓口へ気軽に来てもらい、個別の支援につなげることを目的としています。併せて個別に電話をかけて状況を聴き、学生一人ひとりの状況に応じたサポートにつなげています。

3回生には、6月に第1回就職ガイダンスを実施しました。まずは、就職課について知ってもら

うこと、これからの就職活動の流れや花園大学就職支援システム「花☆サポ」(※)の登録と活用仕方などを説明しました。

1・2回生には、就職課の説明、「花☆サポ」の初期登録や進路についての動画を作成し、必修の基礎教育科目「学びのナビゲーション」で活用してもらうことによって、低回生のうちから就職課に親しんでもらう工夫をしています。

就職課は、基本姿勢である「学生一人ひとりに寄り添い、学生本人が納得できる進路を探す支援」をするため、刻々と変化する状況に合わせた支援を日々考え、実行するように心がけています。

※「花☆サポ」スマートフォンやパソコンから求人やインターンシップの検索、個別相談・支援講座参加の予約、各マナーシートのダウンロード、就活準備動画閲覧など、就職活動に必須のシステムです。



▲就職案内カード

「本山早朝参拝」 「花まつり」



5月25日の創立記念日には、本学の建学の精神である「禪的仏教精神による人格の陶冶」における最も重要な行事の一つとして本山早朝参拝を実施しました。

午前8時、厳肅な雰囲気の中、約70名の学生・教職員は、妙心寺・玉鳳院及び開山堂にて、栗原正雄学園長導師のもと誦経参拝を行い、開基花園法皇、開山無相大師の遺徳を偲び、今こうしてそれぞれがあることへの感謝の気持ちを新たにしました。



また、同日の昼休みの時間帯に「花まつり」を開催しました。会場となった教養ホールには約50名の学生・教職員が参加しました。導師は大原孝弘総務部長が務められました。まず、学生による献灯・献花を行い、その後般若心経が唱えられ釈尊のお誕生を、勉強向上祈願の回向を奉呈しました。最後に参加者が順次焼香し、花御堂の釈迦誕生仏に甘茶をかけ、厳肅な式典となりました。

毎日更新学内ニュース!

花園大学では、毎日ホームページのニュースを更新しています。大学行事など学生生活の様子や、学食の紹介など学内のお得情報、さらには花園大学のエンブレムに込められた意味など花園大学をもっと知ることができる情報まで、幅広く発信しています。

中には学内でひっそりと学生たちを見守る小さなお地蔵さんたちの紹介など、あまり知られていないものまであり、隠れた花園大学の魅力までたくさん伝えてくれています。今日もどこかでカメラを構えた職員が、魅力探しをしているかもしれません…。ホームページの「トピックス」もしくは「お知らせ」のところで見ることが出来ますので、ぜひのぞいてみてください。

Yショップで
PayPayが
使用可能になりました!

大好評!
学生食堂「ふるふる」にて
実施中の物価高対策ランチ!

自適館1FのYショップで、学生から要望のあった、QRコード決済の「PayPay(ペイペイ)」が使えるようになりました。これまでは現金のみの対応でしたが、電子マネーでの購入が可能となり利便性がグッとあがりました。非接触で支払いができるので、新型コロナウイルス等感染症対策にも繋がります。ぜひ積極的に活用して、Yショップをスマートに利用してみてください。

学生食堂では京都府の補助金により、5000食限定で通常5000円の日替わりランチを「3000円」で提供しています。日替わりランチはその名の通り毎日異なるメニューで、栄養もたっぷりです。通常の3倍ほどの売れ行きで、学生たちに大好評を博しています。※割引を受けるためには花園大学の学生証の提示が必要になります。

※LINE PayとALIPAYも使用可能です



地域連携教育センターからのお知らせ

がんばっています! ラジオ番組制作

基礎教育科目「学生ディベロップメントゼミ」では、学生たち自らが企画から取材、そしてパーソナリティまでをつとめる、Radio Mix Kyoto FM87.0『花園大学Zen to you&you』の番組制作に今年もチャレンジしています!放送は3月です。詳細は、決定次第ホームページでお知らせします。お楽しみに!



YouTube作成に向けて、着々と準備中

基礎教育科目「課題解決プログラム」では、地域の団体や自治体等と連携し、文献調査やフィールドワークなどを通じて地域を知り、その地域が抱える課題を発見・解決するためのYouTube動画制作に取り組んでいます。

※昨年度の動画『地域を「つなげる」子ども食堂コロナ禍で見えてきた課題』は(BASE花ここ)からご覧いただけます。

動画二次元コードはコチラ▶



右京区学生選挙サポーター～若者投票率UPを目指して～

右京区学生選挙サポーターは右京区選挙管理委員会と協力し、教職課程 中善則教授の指導のもと、若者の政治意識及び投票率の向上を目的に、花園大学の学生が中心となって右京区内の小学校や支援学校で選挙に関する出前授業や啓発活動をおこなっています。今年は従来の活動だけではなく、期日前投票所での投票立会人を「京都府知事選挙」・「参議院議員通常選挙」において務めました。また、右京区まちづくり支援制度に応募するなど、積極的な活動を続けています。

新校舎完成 返照館【150周年記念事業】



返照館竣工式を執り行いました

6月14日、ついに完成を迎えた返照館の竣工式を執り行いました。

式典では、横田南嶺総長による竣工諷経、野口善敬花園学園理事長による式辞、松井宗益花園学園創立150周年記念事業実行委員長による150周年記念事業の工事経過報告、磯田文雄学長による花園大学中期計画の披露などがありました。

150周年事業の動画紹介



2021年度学位記授与式

2021年度の学位記授与式は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため3年連続での卒業生と教職員のみのも式典として3月17日に挙行了しました。学部生317名、大学院生7名が学位を授与され本学を卒業・修了しました。

磯田文雄学長は式辞の中で、「コロナ禍の厳しい状況の中でも勉学や研究に励み、この卒業の日を迎えられたことは、皆さんの向上心の賜物でありその努力に敬意を表します。人とのかわりの中で生きていく「分かち合う共同体」をめざし、苦難を恐れず、際限のない社会の「大海」へ漕ぎ出していかってほしい」と述べられました。



卒業生・修了生を代表して文学部仏教学科の林泰玄さんが「新型コロナウイルス感染症拡大によるオンライン授業で孤独に陥って初めて、人と会って学ぶことが、何気ない会話の大切さを痛感しました。この4年間の学生生活で結ばれたご縁を大切にしていきたいと思えます。」と謝辞を述べられました。

2022年度入学式

2022年度の入学式は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため昨年度と同様、新入生と教職員のみで挙行了しました。式場となる真人館2階のメインアリーナでは、座席間隔を広くとり、マスク着用の義務化及び手指消毒の徹底のもと厳かに始まりました。学部生312名、大学院生4名、総勢316名の新入生は列席の教職員に大きな拍手で迎えられました。

磯田文雄学長は、式辞の中で、「コロナ禍で高校生活を過ごし、それを乗り越えられたことをたたえられました。また、花園大学は多様性を一つの大学という組織の中に包摂し「誰一人取り残さない」活動を展開します」と述べられました。さ



らに学生の皆さんへ心にとめておいてほしいこととして「初心を忘るべからず」「周囲の人と対話を重ねる」「根無し草にならない」と述べられ学生生活への熱いエールを送られました。

その後、新入生を代表して文学部日本史学科の高佐和哉さんが宣誓を読み上げて、花園大学での前途洋々の学生生活が始まりました。

—2022年度公開講座— 禅とところ

ご来場の皆さまの健康と安全の確保、また新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、2022年度の「禅とところ」は当面の間、一般の方(科目等履修生・聴講生を含む)の聴講をご遠慮いただく事にいたしました。なお、横田南嶺花園大学総長の講義のみ花園大学ホームページ(<https://www.hanazono.ac.jp>)からご視聴になれます。

